
>>>

JPA事務局ニュース <No.65> 2012年9月3日

>>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610号
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

☆超党派難病議連がいよいよ結成されます

既にJPA事務局ニュースNo.64(8月27日配信)でもお伝えいたしましたが、ようやく待望の超党派国会議員連盟が誕生することになりました。

日時 2012年9月6日(木) 17時30分～18時30分
会場 参議院議員会館1F講堂

超党派による難病対策推進のための国会議員連盟の設立は、JPAをはじめ多くの患者団体が長年願いつづけてきたもので、先日の難病対策委員会による中間報告のとりまとめを受けて、政府がようやく法制化も視野に40年ぶりの難病対策の総合的な見直しに動き出したことを受けて「難病対策は超党派で」との機が熟したものといえます。

準備されている設立趣意書案では「患者、家族は、希望を持って生活できる社会の実現に、一歩でも半歩でも近づくことのできる施策を待ち望んでいます」とし、難病対策委員会による「中間報告」のとりまとめなど法制化を視野に入れた総合的な難病対策に向けた検討が重ねられているなか「患者や関係者と連携して、新たな総合的な難病対策を推進するため、患者団体からの結成の要望も強かった超党派の国会議員連盟」を設立するとしています。準備等の調整役は与党民主党の岡崎トミ子参議院議員(民主難病議連会長)が務められ、名称、目的は、次のようになる予定です。(これらは結成総会当日に決定されます)

名称 「新しい難病対策の推進を目指す超党派国会議員連盟」

目的 患者・関係者が希望を持って生活できる社会につながる新しい難病対策を実現することを目的とする。

8月31日現在の世話人は次のとおり(○印は結成総会までの窓口議員)

○岡崎トミ子、谷博之、玉木朝子、長妻昭、細川律夫、○衛藤晟一、加藤勝信、鴨下一郎、田村憲久、宮沢洋一、○江田康幸、坂口力、渡辺孝男、高木美智代、古屋範子、山本博司、秋野公造、小宮山泰子、玉城デニー、○中村哲治、三宅雪子、高橋千鶴子、○田村智子、○上野ひろし、川田龍平、阿部知子、下地幹郎

* 患者団体には、JPAおよび難病のこども支援全国ネットワークに出席案内がありました。JPAからは難病・慢性疾患全国フォーラム参加賛同団体宛に通知し、団体代表など当日多数の患者団体からの参加をよびかけています。(当日は、個々の団体の資料配布や発言はできませんのでご了解ください)

* 議連に関する問合せは、とりまとめ役の岡崎トミ子議員室(電話 03-6550-0415、FAX 03-6551-0415)にお願いします。

(JPA事務局長 水谷幸司)